【参考様式】

大幅賃上げに係る補助上限額引き上げの特例時作成

大幅な賃上げに取り組むための事業計画書

事業者名　【○○○○○○】

本計画に基づき、下記、基本要件に加えた追加要件の達成に取り組みます。

◆基本要件である給与支給総額を年平均成長率2.0％以上増加させることに加え、更に年平均成長率4.0％以上（合計で年平均成長率6.0％以上）増加させること。

◆事業計画期間において、事業場内最低賃金（補助事業を実施する事業場内で最も低い賃金）を事業実施都道府県における最低賃金+50円以上の水準とすること。

 **返還要件を十分理解し、実現に取組んでください。**

１．大幅な賃上げの取組の全体

※補助事業の計画にかかる取り組みの全体像や事業で導入する機械装置や設備投資の概要等については、事業計画書（その１・その２・その３）へ詳細にご記入いただき、こちらの大幅な賃上げに取り組むための事業計画書では、事業内容に簡単に触れつつ、基準年度から３～５年後の目標年度にかけて、補助事業の成果を含めた事業場全体の取組を通じて想定される大幅な賃上げの見込みを示してください。

※特に、以下の観点等について記載できることを具体的かつ詳細に記載してください。

■大幅な賃上げの取組内容が具体的に示されており、その記載内容や算出根拠が妥当なものとなっているか。

■一時的な賃上げの計画となっておらず、将来に渡り、継続的に利益の増加等を人件費に充当しているか。また、人件費だけでなく、設備投資等に適切に充当し、企業の成長が見込めるか。

■将来にわたって企業が成長するため、従業員間の技能指導や外部開催の研修への参加、資格取得促進等、従業員の部門配置に応じた人材育成に取り組んでいるか。また、従業員の能力に応じた人事評価に取り組んでいるか。

■人事配置等の体制面、販売計画等の営業面の強化に取り組んでいるか。

※必要に応じて記述欄を拡大していただくことは差し支えありません。図表や写真等を用い、具体的かつ詳細に記載してください。

------------------------------------------------------------------------------------

【記載イメージ】

・本補助金にて●●工程に導入した●●社製の●●機械で開発する製品の販売や、自社で取り組む既存商品の増産・販売によって、他県への供給需要を満たすことにより売上高が●●％増加すると見込んでいる。

・また、既存商品の●●工程の製造設備について、事業計画期間の３年目以降に２年目までのキャッシュフローをもとに●●社製の●●機械を導入することにより、増産させつつ生産プロセスを効率化し、リードタイムの短縮を行うことによって人員再配置を行う。

・これにより、本補助金で導入した製品により新たな業務は発生するものの、人員数は●●人/1日あたり⇒●●人/1日あたりとほとんど変えない予定である。したがって、増加した売上高総利益●●円のうち、●●円を賃上げに振り向けることが可能となる。

・また、売上高を増加させるためには、従業員の新しいスキルアップが必要なため、積極的に取り組む。具体的には、特定の技術に関する●●研修を実施し、１年あたり●名の従業員を各●●時間参加させる。当該業務に係る●●資格の取得を奨励し、スキルアップに繋がった従業員については、取得した資格の内容に応じて昇給を行うような人事評価制度の見直し、賃金規程を改訂する。

・さらに外部からの人材を獲得するために、地域のインターンの受け入れ等にも取り組むことで、後継人材の育成にも力を入れていく。

・以上の取組について、年度別で予定を具体的に示すと以下のとおりである。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年度 | 体制面（人事配置等） | 営業面（販売計画等） | 人事面（人材育成・評価制度等） |
| 2024年度 |  |  |  |
| 2025年度 |  |  |  |
| 2026年度 |  |  |  |
| 2027年度 |  |  |  |
| 2028年度 |  |  |  |

・計画の詳細（項目別計画値や補足・参照データ等を踏まえた全体の道筋）については、以下のとおり。

　　文章やグラフ：

賃上げが分かる内容。その他、見込まれる製品の流通量、製品増産計画や製品製造に係る人員数、見込まれる売上高や営業利益、充当する人件費、付加価値額や労働生産性の伸び率、等を用いて、賃上げにつながる具体的な道筋が分かる内容。

　　図　：計画イメージ、賃金テーブル　等

　　写真：工場の外観、工場生産ライン、取得予定の機械装置のイメージ　等

・そのため、事業計画期間において、以下の表の通りの大幅な賃上げの見込みが考えられる。

２．これまでの賃上げに係る取組状況等

※これまでに自社で取り組まれてきた賃上げに資する対策や取組の内容について、可能な限り具体的に記載してください。

※必要に応じて記述欄を拡大していただくことは差し支えありません。図表や写真等を用い、具体的かつ詳細に記載してください。

------------------------------------------------------------------------------------

【記載イメージ（文章）】

・主な取組として、●●年度には社内に人事課を設立し、能力評価に応じた、人事評価制度を導入した。

・また、●●年度にはベースアップを実施し、従業員の賃金を一人当たり●●円引き上げた。さらに、特定技術を取得した従業員については、年率で●●％の昇給を実施した。

・さらに、●●年度　●●工場を新設、現地の従業員●●名を新規で雇用し、生産ラインの体制強化を行った。

【記載イメージ（表）】

|  |  |
| --- | --- |
| 年度 | 賃上げ取り組みの内容 |
| ●●年度 | 社内に人事課を設立し、能力評価に応じた、人事評価制度を導入。 |
| ●●年度 | ベースアップを実施し、従業員の賃金を●●円引き上げ。特定技術を取得した従業員については、年率で●●％の昇給を実施。 |
| ●●年度 | ●●工場を新設、現地の従業員●●名を新規雇用。 |
| ●●年度 | ・・・ |
| 現在 | ・・・ |

【記載イメージ（図）】

過去に実施した取組のイメージ図　等